

様式 2

診		断		書															
患者	氏名		男・女	大・昭 平・令	年 月 日 ( 歳 )														
	住所																		
疾患	<table border="0"> <tr> <td>1 第 I 因子 (フィブリノゲン) 欠乏症</td> <td>8 第 XI 因子 (P T A) 欠乏症</td> </tr> <tr> <td>2 第 II 因子 (プロトロンビン) 欠乏症</td> <td>9 第 XII 因子 (ヘイグマン因子) 欠乏症</td> </tr> <tr> <td>3 第 V 因子 (不安定因子) 欠乏症</td> <td>10 第 XIII 因子 (フィブリン安定化因子) 欠乏症</td> </tr> <tr> <td>4 第 VII 因子 (安定因子) 欠乏症</td> <td>11 von Willebrand (フォン・ウィルブラント) 病</td> </tr> <tr> <td>5 第 VIII 因子 欠乏症 (血友病 A)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 第 IX 因子 欠乏症 (血友病 B)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 第 X 因子 (スチュアート・ラウア因子) 欠乏症</td> <td></td> </tr> </table>					1 第 I 因子 (フィブリノゲン) 欠乏症	8 第 XI 因子 (P T A) 欠乏症	2 第 II 因子 (プロトロンビン) 欠乏症	9 第 XII 因子 (ヘイグマン因子) 欠乏症	3 第 V 因子 (不安定因子) 欠乏症	10 第 XIII 因子 (フィブリン安定化因子) 欠乏症	4 第 VII 因子 (安定因子) 欠乏症	11 von Willebrand (フォン・ウィルブラント) 病	5 第 VIII 因子 欠乏症 (血友病 A)		6 第 IX 因子 欠乏症 (血友病 B)		7 第 X 因子 (スチュアート・ラウア因子) 欠乏症	
1 第 I 因子 (フィブリノゲン) 欠乏症	8 第 XI 因子 (P T A) 欠乏症																		
2 第 II 因子 (プロトロンビン) 欠乏症	9 第 XII 因子 (ヘイグマン因子) 欠乏症																		
3 第 V 因子 (不安定因子) 欠乏症	10 第 XIII 因子 (フィブリン安定化因子) 欠乏症																		
4 第 VII 因子 (安定因子) 欠乏症	11 von Willebrand (フォン・ウィルブラント) 病																		
5 第 VIII 因子 欠乏症 (血友病 A)																			
6 第 IX 因子 欠乏症 (血友病 B)																			
7 第 X 因子 (スチュアート・ラウア因子) 欠乏症																			
治療状況	1 入院		2 通院																
症状の概要																			
検査結果																			
治療方法																			
治療見込期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日迄																		
<p>上記のとおり診断します。</p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">医療機関所在地</p> <p style="text-align: center;">名 称</p> <p style="text-align: center;">医 師 氏 名</p>																			

- 注) 1 疾患欄は、該当する疾患名を○で囲んでください。  
 2 治療状況欄は、現在の状況を記入してください。  
 3 治療見込期間は、当該年度の末日を限度として記入してください。